

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申しあげます（2021年7月30日）

■第1版 第1刷（2016年5月20日発行）の修正・更新箇所

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
第1章-1. 周術期の輸液管理					
14	下から2, 3行目	<p>・OUT=1,870 mL(術野蒸発分480mL+出血190mL+血管拡張分1,200 mL)</p> <p>バランスはプラス230 mLでほぼ過不足ないと推計される。</p>	<p>・OUT=2,320mL(維持量450mL+出血190mL+術野蒸発分480mL+血管拡張分1,200mL)</p> <p>バランスはマイナス220 mLでほぼ過不足ないと推計される。</p>		16/06/08
第1章-2. 周術期の栄養管理：術前栄養療法					
21	下から2行目 (●ここがビットフォール内)	なお、ES EPN ガイドライン ³⁾ は、可能な限り入院前から…	なお、ES PEN ガイドライン ³⁾ は、可能な限り入院前から…		21/07/30
25	上から5行目	食道 癌 手術患者を対象にして、術前の栄養障害が…	食道 癌 手術患者を対象にして、術前の栄養障害が…		21/07/30
第2章-10. DVTのリスク評価と予防、そのエビデンス					
164	表3内「予防策」	<p>機械的予防法(表4参照)</p> <p>化学的予防法(表4参照)</p> <p>機械的予防法+</p> <p>化学的予防法(表4参照)</p>	<p>機械的予防法(表6参照)</p> <p>化学的予防法(表6参照)</p> <p>機械的予防法+</p> <p>化学的予防法(表6参照)</p>	Low risk Moderate risk High risk の3行分	16/06/27
169	例題3 ■答え	<p>BMI 27 > 25 kg/m² で1点、手術時間は50分で2点で修正Caprini リスクスコア3点。Low risk に分類されるため、機械的予防法の適応となる。</p> <p>術直後はベッド上でGCS とIPC を使用し、早期離床をめざすこととした。</p>	<p>年齢が45歳で1点、BMI 27 > 25 kg/m² で1点、手術時間は50分で2点で修正Caprini リスクスコアは4点、Moderate risk に分類されるため、化学的予防法の適応となる。低用量未分画ヘパリン1回 5,000 IU 1日2回皮下注射を行うこととした。</p>		16/06/27